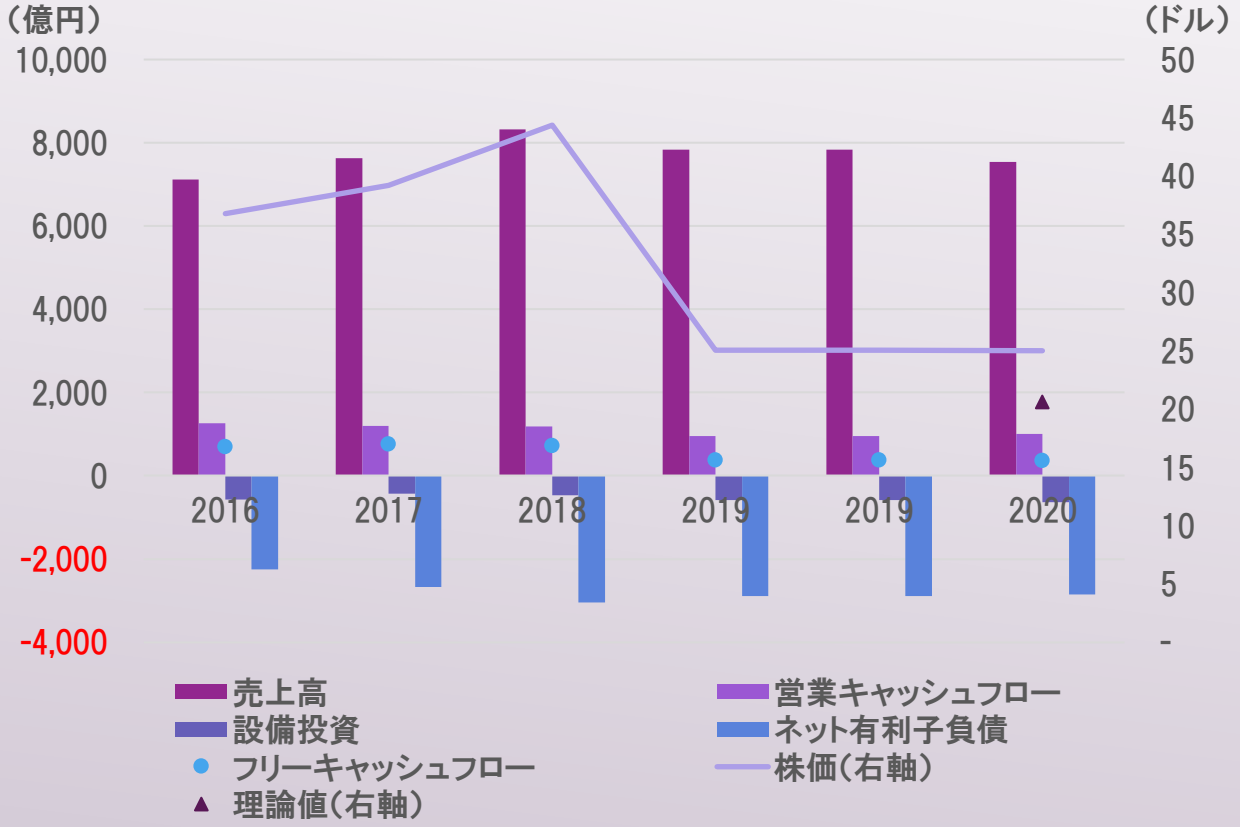
日東電工株式会社

日東電工は、接着剤、光学フィルム、半導体、電子機器、消費財の製造・販売を行っている。産業用テープ、オプトロニクス、ライフサイエンス、その他のセグメントを通じて運営されている。インダストリアルテープセグメントは、シーリング、保護、およびパッケージング製品と自動車材料を製造および販売している。オプトロニクスセグメントは、液晶ディスプレイ製品、半導体デバイス、プリント回路、機能材料を生産している。ライフサイエンス部門は、医療関連製品を提供している。その他のセグメントは高分子膜を扱っている。1918年10月25日に設立され、本社は日本の大阪にある。

M&A



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

日付	時間	ニュース
2020/05/19	-	光学クリア接着剤市場は、2018年から2025年にかけて、Henkel AG&Company、3M社、Tesa SE、Dow Corning、Nitto Denko Corporation、Lintec Corporation、Saint-Gobain SAのプロファイリングプレーヤーによって拡大する予定
2020/05/14	-	特殊粘着テープ市場の専門家によるレビューと分析2020に加えて調査レポート2026 | 3M、tesa、日東電工、リンテック、Intertape Polymer、Lohmann GmbH
2020/04/30	-	新型コロナで自動車向け部品が打撃…関西の電子部品大手、5社中3社が最終減益 令和2年3月期決算
2020/04/29	-	新型コロナで業績悪化の電子部品業界、「5G」で活路は開けるか |
2020/04/28	-	ルネサスエレクトロニクスを対象とするコールが前日比2倍の上昇
2020/04/28	-	均衡表《雲》| 上抜け／下抜け】引け 上抜け＝ 112 下抜け＝ 60 銘柄 (4月28日)
2020/04/28	-	日経平均寄与度ランキング(大引け)～ 日経平均は反落

N評: NNNNN

フリーキャッシュフローは売上高の6.9%と低いが、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの-5.6倍とマイナスであるため最高評価。株価は下落しており25ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は21ドル。